展望

OUT LOOK 日本語版

マニトバ日本文化協会
180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9

マニトバ日系文化センター

日文編集　根本摩利、小澤梓、ブラント弥生

69巻
2019年　冬号

JCAM会長報告　ケン寺村

ホリデーシーズンが近づき、賑わいを増してきました。クリスマスは子供たちにとってはもらったプレゼントのラッピングペーパーを破く時であり、大人たちにとっては家族と過ごす大切な時間でしょう。

クリスマスが終わると、すぐに新年です。新年での期待と共に決意を新たにする人もいるでしょう。新しい年は私たちと私たちの家族に何か良いことがありますようにと楽観的になる時でもあります。

皆さんにとってよい休日になり素晴らしい二〇二〇年でありますようJCAM理事を代表して申し上げます。またお正月会でお会いできるのを楽しみにしております。

餅セールイベント！
十二月十四日午前十時

餅だけでなく、ベークセール、ハンドクラフトセールそして日系ブックスセールもあります。クリスマスと新年の贈り物に最適です。三種類のおにぎり、焼きまんじゅう、餅まんじゅう、お団子、できたてのさつま揚げ（各七ドル）をご用意しております。日系ブックスでは、子供向け、文化や言語に関する書籍があります。グローブ・アンド・メールの二〇一九年の百冊のリストにある、作家とイラストレーター草分けのギョウ・フジカワについてのキョウマクレア著作の児童書「IT BEGEN WITH A PAGE」もあります。著者のサイン本も販売。さらにジョージ・タケイのグラフィックノベル「They Called Us Enemy（彼らは私たちを敵と呼んだ）」や「Japanese Pickles（漬け物）」「Land of the Rising Cat」その他、日本語版バムとケロのシリーズなどがあります。

お子様と一緒においでください。

寄付

センターへの寄付をありがとうございます。英文アウトルックに寄付された方々のお名前が記載されていますのでご覧ください。もしお名前が記載されていないようでしたらお知らせください。次回の英文アウトルックに記載いたします。寄付のタックスレシートは年末にお送りいたします。

JCAM 理事会 二〇一八―二〇二〇

会長　ケン寺村
副会長　デボラ竹内
会計　レス小島
書記　ジェームス・シノック
理事　安達裕陽土、カミングみゆき、サラ江畑、ケリー海田、リサ海田、ヘンリー小島、ジョイ・レトカマン、アート三木、グラント・ボークス
ヤングリーダー　ダニカ・ミューラー、ブライアン・ツロン
仏教会連絡　ヘンリー海田

JCAMスポンサーに感謝

フランク堀慈善基金
SEVAインターナショナル慈善基金
ハシフード&エンターテイメントグループ（勇次郎、サブローラーメン&ヌードル、ガイジン居酒屋）
B―Positive チーム基盤. ケン寺村
Investers Group 安達裕陽土
ポッカポカスパ、OMORI Diamonds

JCAMより

皆さまよいお年をお迎えください！

デジタルメディアセンター完成

ＪＣＡＭの歴史保存委員会は、日系マニトバ人に関する歴史資料をコミュニティのメンバーの皆様やこれらの情報を必要とする人たちのために集めてデジタル化してきました。このプロジェクトは、写真や書類、新聞記事、口頭インタビューなどに皆さまがウェブサイトからアクセスしてご覧いただけたり、情報を保存したりできるステーションを作ることを含みます。

このウェブサイトには、他のウェブサイトへのリンクも付けますので、ユーザーは、様々な日系カナダ人の歴史に関するビデオや書類を参照することができるようになります。

メディアセンターは、センターに設置されており、アイパッドやタッチスクリーンで操作が可能です。このメディアセンターは、年次総会の直後にお披露目となり、総会後のボランティア感謝ディナーにおいて、実演される予定です。

歴史保存委員会は、メディアセンターの使用やアクセスに関するオリエンテーションを行います。またこちらのプロジェクトでは、データベースに加える写真や書類の提供をいつでも歓迎いたします。

また委員会では、サイトに掲載できる家族の歴史に関する写真をご提供いただきたいと思っています。もし、古い写真や記事、手紙などシェアしたいものがありましたら、委員会のメンバーにご連絡くださいませ。

このプロジェクトに関わっている委員会のメンバーは、アート、けいこ三木、フローレンス三谷、ジェームスシノック、クララ楠本です。

ＪＣＡＭは、歴史保存に関するウェブサイトの立ち上げとデジタルメディアセンター立ち上げのための資金にご協力くださった以下の団体に心から感謝致します。ニューホライゾンフォーシニアズグループ、ヘリテージグランツプログラムマニトバ、スポーツ、文化、継承。フランクエ堀 チャリタブルファウンデーション、ハロルド広瀬一家

マニトバ剣道クラブ

インストラクター
トーマス ヤマシタ、キョウコ ミヤタ、ヨシクスモト、タカ ハットリ、フランク ウレンブーン

練習日

日曜日 十二時―午後三時、
居合道 午後三時―四時
水曜日 午後七時三十分―九時三十分
金曜日 午後七時三十分―九時三十分
初心者は九月または三月から参加できます。

マニトバ剣道クラブはカナダで最も古くからあるもののひとつで、五十年以上の歴史があります。詳しくは www.manitobakendoclub.com (http://monitobakendoclub.com) でどうぞ。

ウィニペグ武道会　空手クラブ

先生は三十年以上訓練を積んだクリブ・ヒンズ先生七段です。認定トレーナー。ウィニペグ武道会空手は、国際空手大学（ＩＫＤ）と武道ＩＫＤマニトバのメンバーです。ＩＫＤの会員は、年四回の昇段昇級試験・世界的に名のある先生によるトレーニングクリニック・ワールドワイドメンバーシップの認定・地域、国内、国外のトレーニングキャンプ・恒例の地域、国内、国際トーナメント、が受けられます。

今年はフォークロラマ日本館を始め多くの場所でデモストレーションを行うなど素晴らしい年でした。

新プログラムのための生徒を募集しています。どの年齢の方でも歓迎です。月曜日または水曜日の午後五時三十分―七時に、二回の無料のクラスがあります。

マニトバ短歌 十二月

クリスマスにポインセチアを頂きて　波留
八月なるも葉は茂りをり
毎年のポインセチアは四月には
枯れてしまふも今年は不思議

雪掻くと庭にいづれば風ありて　奈津
零下十度も身に沁む今朝は
初雪の重さに折れし隣家の
チェリーの老木根こそぎ切らる

ひさびさの散歩に出会ふ糸とんぼ　亜紀
草の繁みに姿消えたり
秋の日のゆたけき午後を胸いっぱい
外気を吸ひてゆっくり歩く

吐く息が白く母子の顔覆ふ　羽瑠
今年の冬は訪れ早し
ヘルメット吹き抜く風に縮こまり
自転車通学終わりを告げる

初雪は猛吹雪となり窓を打つ　葉流
紅葉まとふ樹々なぎ倒し
窓を打つ吹雪の中にこだまする
グレタ・ツウーンベリの訴える声

日系文化センター
二〇一九―二〇年 行事予定

（予定が変更になることもあります。
電話又はウェブサイトでご確認ください。）

二〇一九年
十二月
十四日　午前十時三十分 お餅セール
二十五日 クリスマスデー
二〇二〇年
一月
五日 午前十一時 お正月会
十日　十二時 どんぶり（第六回）
二十四日 十二時 どんぶり（第七回）
二月
七日　十二時 どんぶり（第八回）
二十一日 十二時 どんぶり（第九回）
三月
七日　十一時三十分 うどんランチ
十三日　十二時 どんぶり（第十回）
二十七日 十二時 どんぶり（十一回）
四月
十日　グッドフライデー
十八日　九時―三時 シングス ジャパニーズ セール
十九日　十時―二時 シングス ジャパニーズ セール
二十四日 十二時 どんぶり（第十二回）
五月
四日―八日　スクールプログラム・チルドレンズウィーク

ホライゾンクラブ

当クラブは九月十一日のランチョンから始まりました。夏休みに入って以来なので皆さんにお会いするのは嬉しかったです。会員数もこのところ増えていて、これは年会費が5ドル、おいしいランチの代金は会員4ドルが原因かと思います。いつも通り、タイチ、カードゲーム、交流も楽しんでいます。

多くの会員が十月七日、サウスビーチカジノを一日楽しみました。十月三十日には数人がコスチュームをまといハローインを、またビンゴも楽しみました。日本の食事だけではなく、十一月二十日にはウクライナスタイルのランチ、自家製ペローギ、キャベジロール、ガーリックソーセージなどに舌鼓を鳴らしました。年が明けてから他の民族料理を試そうと思っています。

十一月二十七日はテーブルトップゲームデーでこれも楽しんだようです。

英文アウトルックに右記のイベントの写真が載っています。ご覧ください。

当クラブの新年会は一月十五日、水曜日です。大野シェフのスペシャルランチで新しい年を祝いましょう。

なお、ホライゾンクラブは十二月、一月はお休みで、二月五日に再開します。

当クラブへの寄付を感謝致します。
ジェニファー橋本（父橋本ヒロへの追悼）、アート三木、ミッキー小島

訂正　八月号アウトルックに当クラブ夏の集まりの仕出しは「勇次郎」と出ていましたが、正しくは「江戸っ子居酒屋」でした。

日の出太鼓

太鼓は鳴り響く！

日の出太鼓はフォークロラマ日本館で一晩で三回、またその他大きなコミュニティーイベントでのパフォーマンスと忙しい時期でありました。次は冬のワークショップで一月十三日月曜日の夕方、一月十八日土曜日の朝、そしておまけの二月二十九日土曜日の朝です。

初心者クラス（六週間）が始まります

セッションＡＡ　一月二十日―三月二日
セッションＢＢ　三月九日―四月二十日（ウェイトリスト）

生徒とそのお友達、パートナー及び保護者へ―
生徒たちによるリサイタルは四月二十七日です。
ご案内とお申し込みは
info@hinodetaiko.ca
までどうぞ。

故

エイコ　ヤマシタ
ヨシオ　タツミ
ゲラルド（ジェリー）アーネスト　スブス
タツエ　オカモト
カレン　マリー　オザモト
ルーシー　シモダ

諸氏のご逝去に対し心から哀悼の意を表します。

マニトバ日本文化協会

二〇一九年度の日本語学校が始まりました！

九月二十四日火曜日（大人クラス）、九月二十八日土曜日（継承語、高校クレジットコース）、二〇一九年度の日本語学校がスタートしました。今年度は全クラス合計生徒数百二名、教師・スタッフ十一名の賑やかなクラスとなりました。

ＪＣＡＭで日本語の授業が行われるようになったのは、センターが現在の場所に移る前からですので、もう三十年近くになります。時代と共に少しずつ形を変え、ＪＣＡＭそして歴代の先生方の創意工夫により日本語学校は続いてきました。ＪＣＡＭと言う日系コミュニティの中で日本語を学べる事はとても意義のある事だと感じています。皆様の協力無しではここまで続いて来れなかったでしょう。

日本語クラスの生徒は様々です。火・水・木曜日の夜の大人のクラス。バックグラウンドも年齢も、そして日本語を学ぶ目的もまた様々です。日本文化に興味がある生徒、将来日本で働きたい生徒、ＪＣＡＭで剣道を習い日本語に興味を持った生徒、趣味で日本語の会話を楽しみたいと長年通ってくださる生徒。全ての方が満足できる授業は難しいですが、生徒とのコミュニケーションを大切に工夫して授業を行なっています。

土曜日の午前中に行われる継承語クラス。元気な子供達でいっぱいです。家庭で使っている日本語を基礎に、文字の学習や敬語・丁寧語の使用など、家庭では学習しにくい部分をフォローしていきます。保護者にも協力をお願いし学習効果が上がるよう工夫しています。

そして、土曜日の午後に行われている高校生対象のクレジットのコースもユニークです。クレジットのためとは言え、土曜日の午後に学校に通うのはやる気のある生徒さんたちなのでしょう。クレジットと言う目標があるのでしっかり頑張ってもらいたいと思います。

このような様々なニーズに応えるべく、教師の間で頻繁に打合せを行い、何か問題があった場合はコーディネーターを中心にその都度対処しています。

日本文化に興味を持つ方々がＪＣＡＭに寄せる期待は大きいと感じます。そして、ＪＣＡＭ日本語学校に通い、ここウィニペグで育っていく子供達がいます。どうぞ暖かい目で見守っていただけたらと思います。

ＪＣＡＭ日本語学校　教師、スタッフ一同

ナショナル・アソシエーション・ジャパニーズ・カナディアン（ＮＡＪＣ）は、ＢＣ州および日系カナダ人協会と全カナダまたがるそれぞれ団体のサポートにより、二〇一九年四月から九月にかけて広範囲なコミュニティーの協議会が行われました。二〇一九年六月二日にウィニペグに於いて開かれた協議会は、全カナダで開かれた十七名による協議会のひとつでした。さらに、六つの事実上の協議会が開かれて、提案書を受け、百六十五名と団体がインターネットでのアンケートで回答を受けました。結果は、「ＢＣ州の日系カナダ人に対する歴史的な誤りに関する忠告―コミュニティ協議会報告書」と題された報告書にまとめられています。

報告書は、ＢＣ州の観光・芸術・文化大臣のリサ・ベア氏に十一月十五日金曜日に正式に提示されました。

プレゼンテーション式典は
http://www.youtube.com/channel/UCZR7fZhLKXgLQJwlbLV1YEO

報告書は
http://Nancy.ca/wp/wp-content/upload/2019/11/NAJC BC Redress report only 20191031.1421.pdf
でご覧いただけます。

主要な報告書の参考文献、付記はこちらです。
http://najc.ca/bc-redress-appendices/

さらに詳しい情報はＮＡＪＣまでお問合わせください。

日本への旅行

二〇一九年私たち二十八名のグループがウィニペグから東京へと最高に楽しい十四日間のツアーをゲート1トラベルで出発しました。私たちは、どんな事にも対応できる素晴らしいツアーマネージャーのヤグチカツミさんに挨拶しました。カツミさんは知識が豊富なだけでなく、私たちのあらゆるリクエストにも答えてくれ、これ以上は期待のしようがないほどでした。

私たちのホテルは全部で二十一回の食事付きで全て素晴らしいものでした。私たちが訪ねたのは、東京、金沢、高山、大阪、広島、奈良、そして京都でした。伝統的な旅館の畳の部屋で布団で眠り、温泉に入り、人力車に乗り、着物を着て、新幹線に乗り、寿司教室にも参加しました。

もちろん、各都市の日本が初めての人が行くような主な所に行きました。素晴らしい経験で多くの事を学びました。

同行したグループの二十八名の人たちも素晴らしい人たちでした。ファーストクラス並の最高の旅行でした。とてもいい思い出となりました。